

B バロック®

フロアブル

ダニ、バロックでブロック。

このにやいば
茶のこぼれお。



適用作物

かんきつ (みかんを除く)	すもも	びわ	すいか	茶
しそ	ネクタリン	おうとう	メロン	食用ミニバラ
きく(葉)	マンゴー	いちじく	なす	花き類・観葉植物
みつば	もも	ホップ	いちご	樹木類
	ぶどう	きゅうり	あずき	とうがん
				かんしょ



ミカンサビダニ



ミカンハダニ



カンザワハダニ



リンゴハダニ



ナミハダニ



B バロック® フロアブル

殺ダニ剤

農水産省登録 第19962号

■有効成分：エトキサゾール・・・10.0% ■人畜毒性：普通物* *毒物及び劇物に該当しないものを指すという通称

特長

1 各種ハダニに優れた効果

ナミハダニ、カンザワハダニ、リンゴハダニ、ミカンハダニなど各種ハダニ類に優れた殺卵・殺幼若虫効果を発揮します。

2 優れた残効性

速効性に欠けませんが、殺卵・殺幼若効果が長続きするので、ハダニの増殖を1ヶ月以上抑えます。

3 成虫経路殺卵効果

本剤を成虫に散布すると、その成虫が産んだ卵はふ化しません。(ただし、越冬前に散布して、越冬明けまで効果が持続することはありません)

4 天敵・訪花性昆虫に対する影響が少ない

カブリダニ類に対して、散布直後は弱い影響がありますが、実防除での問題はありません。ハダニアザミウマ、ハネカクシには影響ありません。また、ミツバチ、マメコバチに対する影響はありません。

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り散布量	使用時期	総使用回数*	使用方法			
かんきつ(みかんを除く)	ミカンハダニ	2000~3000	200~700ℓ	収穫14日前まで	2回以内	散布			
	ミカンサビダニ	2000		収穫前日まで					
みかん	ミカンハダニ	2000~3000		収穫14日前まで					
	ミカンサビダニ	2000		収穫7日前まで					
りんご	リンゴハダニ	2000~3000		2000	収穫14日前まで		1回		
	ナミハダニ	2000			収穫前日まで				
なし	ハダニ類	2000			収穫7日前まで		2回以内		
すもも								1回	
ネクタリン							2回以内		
マンゴー	ハダニ類				100~350ℓ		収穫前日まで	2回以内	
もも			1回						
ぶどう	ハダニ類					100~300ℓ	収穫14日前まで	2回以内	
びわ			1回						
おとうとう	ハダニ類						100~300ℓ	収穫前日まで	2回以内
いちじく			1回						
ホップ	ハダニ類			100~300ℓ				収穫前日まで	2回以内
きゅうり		1回							
すいか	ハダニ類		100~300ℓ					収穫前日まで	2回以内
メロン		1回							
なす	ハダニ類				100~300ℓ			収穫前日まで	2回以内
いちご		1回							
かんしょ	ハダニ類					1000~3000		収穫7日前まで	2回以内
あずき		1回							
茶	カンザワハダニ						1000~3000	200~400ℓ	摘採14日前まで
食用ミニバラ	ハダニ類	2000					収穫3日前まで		
花き類・観葉植物				100~300ℓ			発生初期		
樹木類				200~700ℓ					
とうがん	100~350ℓ		収穫前日まで	2回以内					
しそ	3000								
きく(葉)	2000								
みつば	3000		100~300ℓ	収穫前日まで 但し、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで					

*印は本剤及びエトキサゾールを含む農薬の総使用回数

⚠ 使用上の注意 (抜粋)

- 使用前には必ず容器をよく振ってください。
- ボルドー液との混用は避けてください。(効果)
- ボルドー液との近接散布については下記事項を厳守してください。(効果)
(ICボルドーもボルドー液と同様に扱ってください)
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないよう葉の裏表に十分散布してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
- 本剤は殺卵、殺幼虫力は強いが、殺成虫力に欠け遅効的であるため、誤ってまき直しなどしないよう注意してください。
- 本剤の散布はできるだけ年1回とし、作用性の異なる他の薬剤との輪番で使用してください。(抵抗性発達回避)
- カラー及びびわはすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないよう注意し、眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。また、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 密栓し、直射日光を避け、なるべく低温な場所に保管してください。

本資料の記載内容は2022年7月現在の登録内容に基づいています。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。★空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。